

あいめーる

SPRING

愛隣館通信

平成 28 年 04 月 25 日発行 〒861-0551
 発行 熊本県山鹿市津留 2022
 社会福祉法人 愛隣園 TEL 0968-43-2771
 障害者支援施設 愛隣館 FAX 0968-43-2793
 発行責任者 三浦貴子 http://aileans.com
 編集 広報チーム E-mail
 キャリーピジョン ailinkan@magma.jp



(写真右:一ノ瀬たけし氏、左:永野健太氏)

二月十三日(土)、バレンタイン家族報告会を行いました。事業報告会と食事会には、入居者、ご家族、職員を含め一七七名が参加。

アトラクションに招いた一ノ瀬たけしさんと、友人永野健太さんによるステージは大盛会となりました。

歌で震災の被災地を見舞う活動も続ける一ノ瀬さんは、現在、就労移行支援事業所びあワークをご利用中です。

十八歳の時の事故で高次脳機能障害と診断されましたが、ご両親と共に努力を重ね、今は、音楽活動や講演活動をされています。

ご本人も「今日は、たいぎや嬉しか!」と、喜ばれていました。一ノ瀬さんの素晴らしい歌声に癒された後は、厨房の心づくしの御馳走をご家族も一緒に楽しみました。

午後からは、個別に、ご家族と担当者を交えて、面談を行いました。本年度、ご希望やご相談等、しっかりお伺いすることが出来ました。

皆様の御協力あって、この会を無事に終了することが出来ありがとございました。今後も、皆様のご希望に添える様に暖かい気持ちでつとめていきます。



バレンタイン家族報告会

ケア課サブチーフ 森川ともみ

開設二十九年度の春を迎えて



館長

三浦 貴子

二月のバレンタイン家族報告会、三月の地域福祉部家族報告会を経て、館内の桜舞う中に新年度を迎えることができました。

二十九年前は、私もスタッフも二十代のご真ん中でしたので気づかなかったのですが、最近とみに「若さの引きつける力」を感じます。年月を重ねた者同士で、そのことを共感し目で笑い合っています。私たちも、かつてはそのような存在になれていたのだらうかと、振り返る春です。

法人辞令交付式で久々に会えた一さん。児童養護を卒業後、国立大学等で学び、児童指導員として戻って来てくれました。職員になる姿がまぶしくて、嬉しくて、こちらが照れてしまいました。

地域福祉部の花見の時、就労移行支援「ぴあワーク」の十代、二十代の皆さんが「今ここに居るのが楽しくてたまらない」という風情で歌ってくれたラストソング。そこに、「ここに混ざっておられた六十代のデイケア利用者Yさんもまた味を添えて。

自閉症啓発デー協賛のオール・ブリュット移動美術館(熊本市ウエルパル開催)に、友人と来てくれた作家のAさん。これまで遠くへの外出は、支援学

校の先生方やご家族の支援とお見受けしていただのですが、仲間と一緒に行動を上げられたことに、新たな展開を感じました。

当館へも、五年ぶりに十代のスタッフ、そして二十代スタッフが入職しました。ボランティアや、実習で来てくれた時から、そのがんばりに周りのスタッフが励みになると聞いています。

若い世代の人々が持つ力を大切に、伸ばしていく環境になりたいと願い、また覚悟する春です

地域福祉部報告懇談会

三月八日(火)の午後二時より、愛隣倶楽部にて平成二十七年地域福祉部報告懇談会が行われ、地域福祉部それぞれの利用者・ご家族・職員を含め七十四名の参加がありました。三浦貴子館長の挨拶、及び障害者制度(三年目の見直し、障害者差別解消法等)の情勢説明の後、生活介護事業所愛隣倶楽部、生活介護事業所デイケア、ホームヘルプ、相談支援事業所、地域活動支援センター、あびあ、就労移行支援事業所、あワーク、多機能



型ホームぴあハウス、短期入所の各事業所から、平成二十七年の事業報告と、新年度の事業計画(案)の説明がありました。

その後、各部に別れての質疑応答では、参加された利用者・ご家族からの活発な意見交換がありました。

本館居室替え

三月二十八日(月)から一週間掛けて、二年に一度の居室替えを行いました。

事前に、入居の方々へお部屋の希望を聞き、相部屋から念願の個室に替る方、また個室から二人部屋・四人部屋へ替る方。居心地が良く替わらない方など、今回も様々な思いをのせて居室替えが行われました。

また、四月五日(火)から十一日(月)にかけて、居室、デイケア、スタッフルームの四十二枚の畳の表替えを行いました。

入居者や利用者の方々は、「擦り減っていた畳が新しくなり動きやすい。イ草の香りが清々しく気持ちいい」と、喜ばれていました。



★ 新しい仲間 ★



入居者

東 智徳

初めまして、二月十六日からお世話になっていま
す、東智徳と申します。

入居する前は、菊池市の自宅で過ごしていました。
趣味はパソコンで、主にネットサーフィンをして
ニュースなどの記事を読んだり、映画などを観てい
ます。また、本を読むのも大好きです。三月末より
部屋にパソコンを持ってきて楽しんでいきます。

日々の健康管理にも気を付け、訓練も毎日頑張っ
ています。
皆さんよろしくお願ひします。



デイケア利用

宇土 美智子

はじめまして、山鹿市に住んでいます宇土美智子
と申します。二月から、毎週水曜日にデイケアを利
用しています。

デイケアでは、ゆっくり入浴ができるので、
入浴がとても楽しみです。また水曜日には手芸教室
が行われているため、私も参加しています。今後は
編み物を頑張りたいと思っています。

愛隣館では、他の利用者の方々もスタッフさんも



愛隣倶楽部利用

古川 愛

とても良くして頂いています。デイケアに来るのが、
とても楽しくなりました。
これから、よろしくお願ひします。

愛隣倶楽部に通所で行くようになって、早いもの
で半年が過ぎました。

最初は知らない人達ばかりで、とまどいもあつた
かも知れませんが、まだ週に二回の通所ではありません
が、まあ徐々に週を重ねて行くにつれ、色々な人と
出会い、お話をしたり聞いたり、又色々な活動を共
にし、なれて来たことでしょうか。毎回愛隣倶楽部に
行くのを楽しみにしています。

これも、いい人達にめぐりあつたからこそ行きた
いと言う気持ちにさせるのでしょうか。これも自分の
新しい仲間が出来たと言うことだと思います。
(代文：父)

職員紹介



看護課課長

瀬上 千代美

十一年間勤めた特別養護老人ホームを退職し、十
一月よりこの愛隣館に勤務させて頂いています。

身内にも障害者がおり、障害について勉強したいと
思った事と、友人より愛隣館は利用者本位で良いと
薦められた事が転職するきっかけとなりました。
アクティブ面で入居者の方が、買ひ物や旅行・野
球観戦が実現出来、透析の方も旅行先の病院と急変
時の対応の打ち合わせもあり、それにより希望が叶
う事を知りとても感銘を受け、すごいと思いました。
今後ともよろしくお願ひ致します。

オセロ大会に参加して

ケア課

石貫 栄嗣

三月十九日(土)に「第四回火の国杯争奪障がい
者オセロ大会」に福原隆博さん、杉山伸一さん、吉
本やす代さんが「アイリONS」として参加されま
した。

競技は団体戦
で8チームの総
当たり戦、1ゲー
ム二十分と早い
展開で対局が行
われました。

午前中の対局
が終って二勝二
敗、入賞するのは
厳しいと感じな
がら午後の対局
を迎えました。

しかし、三人が心を一つに健闘し、見事三位に入



賞し表彰を受けました。長時間の対局で三名の方は疲れている様子でしたが、三位の成績にとっても喜ばれていました。

太鼓芸能集団「紬衣」訪問

二月二十日（土）、八千代座の石橋和幸様のご紹介で、熊本県宇土市を拠点に活動されている太鼓芸能集団「紬衣」の、若さ溢れるエネルギーが感じられるようなやかな和太鼓の演奏が愛隣館食堂で行われました。

太鼓芸能集団「紬衣」の皆さんは、毎年八月にイギリスエディンバラにて開催されるエディンバラフェスティバルフリンジに参加することを目標にしております。

十人のメンバーによる大小の和太鼓や鐘、笛を用いた演奏。高田大介主宰による宇土太鼓の迫力ある演奏に、入居者やスタッフは魂を揺さぶられ聴き惚れていました。

演奏が終わると、「感動した。また聴きたい。練習時間は何時間くらいですか？」など、感想や質問が飛び出しました。

最後に、「紬衣」のメンバーの皆さんと記念撮影を行い、楽しい思い出を作りました。



千代の園新酒まつり

ケア課

中野 美香

三月十三日（日）、山鹿市千代の園にて行われた新酒まつりへ行ってきました。

明治二十九年創業造り酒屋・千代の園酒造で開催されるこのまつりは、できたての新酒の香りとともに山鹿の春の訪れを感じさせてくれます。蔵元でしか味わう事のできない新酒の試飲や、しぼりたての生原酒

なども限定販売された新酒のできあがり心待ちにした多くの人で賑います。



今年も、入居の永田勝利さん、杉山伸一さん、福原隆博さんと参加してきました。できたての新酒を飲まれ「甘くて飲みやすかった」と満足されていました。

私は、日中活動を通し初めて参加しましたが、楽しい一時を過ごさせていただきました。

地域福祉部合同花見会

四月五日（火）愛隣倶楽部駐車場にて「愛隣館地

域福祉部合同花見会」が開催されました。利用者・ご家族・職員など総勢100名を超える参加があり、天気にも恵まれ会場には笑顔の花が咲きました。

三浦貴子館長の挨拶に続き、地域福祉部各事業所の職員紹介の後、当日誕生日を迎えられたデイケアと、びあわくご利用の富田晃司さんの乾杯の音頭で会食が始まり、花吹雪が舞い散る中で皆楽しく歓談されていました。



会食の後には、恒例のカラオケやデイケア有志による「どんぱん節」の愛隣館デイケア替え歌パフォーマンスも飛び出し大盛り上がりでした。最後には抽選会も行われ楽しい一日となりました。

法人愛隣園理事会・評議員会

三月十八日（金）愛隣の家にて、法人理事会・評議員会が開催されました。

平成二十八年度の事業計画及び予算（案）について承認していただきました。

『あいめーる』の企画・編集は利用者で構成された広報チーム、キャリアビジョンが担っています。